

盛岡市・文京区友好都市提携五周年記念

第二十九回啄木祭短歌大会受賞者

令和五年五月七日(日)

盛岡市洺民公民館(出詠数一四七首)

啄木祭賞

75番 わが生れし村はダム湖に沈みしが生家の森は島となりをり

(遠藤カオル・奥州市)

盛岡市長賞

86番 冬枯れのひまはり畑しづめつつ降る雨のなか戦車がすすむ

(岡田絃子・盛岡市)

岩手県歌人クラブ会長賞

65番 ヘルパーが作りし炒飯湯気のまま名を呼びながら仏に供ふ

(工藤百合枝・八幡平市)

岩手日報社賞

40番 散る落葉雪に沈めて起伏なく雑木林は暮なんとする

(上川原ツル子・盛岡市)

朝日新聞社賞

20番 おくつきの落葉はらへばあらがねの土あたたかし母の命日

(阿部スミ子・奥州市)

毎日新聞社賞

79番 彼岸会の身に染む雨の冷たさに心もしのに夫を偲びぬ

(鈴木 操・青森市)

讀賣新聞社賞

106番 ほんとうのことを言えずにふりかえる手を振る妻は余命二ヶ月

(千葉輝喜・一関市)

選者賞

赤澤篤司選

115番 この腕に授かりし日も四月なり 子が職を得て家を離るる

(山口明子・滝沢市)

小笠原和幸選

16番 草取りと田植やわたしのことばかりふるさとの母遺す日記は

(安部勝衛・花巻市)

菊澤研一選

75番 わが生れし村はダム湖に沈みしが生家の森は島となりをり

(遠藤カオル・奥州市)

折居路子選

138番 弟の山のみ墓に秋の立つ遠からずして雪の降るべし

(高橋美彌子・盛岡市)

吉田史子選

122番 同調性仮面張りつけ街歩く自分の思い今日もさよなら

(久保航太・横須賀市)

互選高点歌賞

一位 13番 50点 小野寺洋一(奥州市)

六位 9番 30点 佐藤 政勝(一関市)

二位 26番 43点 羽藤 堯(奥州市)

七位 76番 29点 黒澤 幸子(二戸市)

三位 106番 43点 千葉 輝喜(一関市)

七位 132番 29点 小山 悦子(陸前高田市)

四位 63番 35点 遠藤 吉光(盛岡市)

九位 49番 28点 平沢 裕子(花巻市)

五位 20番 32点 阿部スミ子(奥州市)

十位 16番 27点 安部 勝衛(花巻市)